



■ 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	無期限（2018年10月31日設定）	
運用方針	この投資信託は、信託財産の中長期的な成長を目指して、積極的な運用を行うことを基本とします。	
主要投資対象	当ファンド	スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド	日本を含むアジア企業の株式または日本を含むアジア地域の金融商品取引所に上場している株式（これに準ずるものを含みます。）を主要投資対象とします。
組入制限	当ファンド	① 株式への実質投資割合には制限を設けません。 ② 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド	① 株式等への投資割合には制限を設けません。 ② 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。</p> <p>(1) 分配対象額の範囲 経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収入および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>(2) 分配対象収益についての分配方針 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないこともあります。</p> <p>(3) 留保益の運用方針 留保益の運用については、特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p>	

スパークス・新・国際優良 日本アジア株ファンド

愛称 **日本アジア厳選投資** 特化型

第6期 運用報告書(全体版) (決算日 2024年9月12日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、『スパークス・新・国際優良日本アジア株ファンド』は、このたび、第6期の決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

スパークス・アセット・マネジメント株式会社
東京都港区港南一丁目2番70号 品川シーズンテラス

< お問い合わせ先 >

リテール・ビジネス・デベロップメント部

電話：03-6711-9200(代表)

受付時間：営業日の9時～17時

ホームページアドレス：<https://www.sparx.co.jp/>

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC Asia Index (円ベース)		株式 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率		
	円	円	%		%	%	百万円
2期(2020年9月14日)	11,024	0	8.1	241.38	11.4	97.6	2,885
3期(2021年9月13日)	13,775	0	25.0	303.08	25.6	98.7	2,796
4期(2022年9月12日)	11,718	0	△14.9	299.11	△ 1.3	95.9	1,702
5期(2023年9月12日)	13,298	0	13.5	332.80	11.3	95.9	1,478
6期(2024年9月12日)	16,045	0	20.7	369.99	11.2	92.9	1,500

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドにベンチマークはありません。参考指数は「MSCI AC Asia Index(円ベース)」です。

(注4) MSCI AC Asia Indexは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、アジア地域の先進国と新興国の大型・中型株で構成されています。また、MSCI AC Asia Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

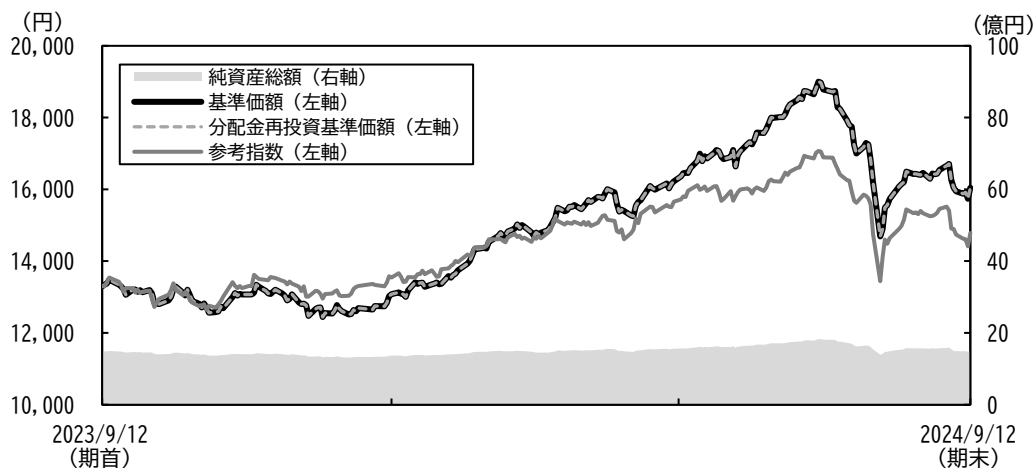
年月日	基準価額		MSCI AC Asia Index (円ベース)		株式 組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率	
(期首)	円	%		%	%
2023年 9月12日	13,298	-	332.80	-	95.9
9月末	13,133	△ 1.2	328.98	△ 1.1	94.0
10月末	12,599	△ 5.3	320.18	△ 3.8	93.2
11月末	12,944	△ 2.7	336.17	1.0	95.8
12月末	12,690	△ 4.6	332.95	0.0	95.5
2024年 1月末	13,405	0.8	339.43	2.0	95.1
2月末	14,711	10.6	363.45	9.2	95.4
3月末	15,564	17.0	377.83	13.5	96.4
4月末	16,091	21.0	388.39	16.7	96.5
5月末	16,841	26.6	393.65	18.3	94.7
6月末	18,369	38.1	412.81	24.0	96.2
7月末	17,246	29.7	394.12	18.4	94.4
8月末	16,540	24.4	386.85	16.2	94.1
(期末)					
2024年 9月12日	16,045	20.7	369.99	11.2	92.9

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

■ 運用経過

1) 基準価額等の推移 (2023年9月13日～2024年9月12日)



第6期首： 13,298 円

第6期末： 16,045 円(既払分配金0円)

騰落率： 20.7%(分配金再投資ベース)

- ※ 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ※ 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- ※ 当ファンドにベンチマークはありません。参考指数は「MSCI AC Asia Index(円ベース)」です。
- ※ 参考指数は期首(2023年9月12日)の基準価額に合わせて指数化しております。

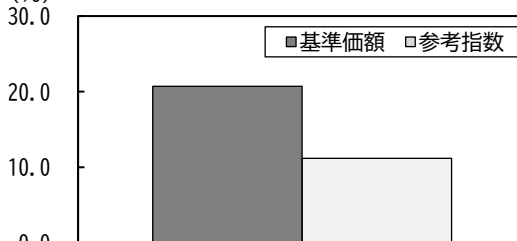
2) 基準価額の主な変動要因

当ファンドは、スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド(以下、マザーファンドといいます。)を通じて、日本を含むアジアの株式に投資しているため、個別銘柄の株価上昇が基準価額の上昇要因となりました。一方、個別銘柄の株価下落が基準価額の下落要因となりました。

3) ベンチマークとの差異

- ※ 当ファンドはベンチマークを設けておりません。
右記のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ※ 参考指数は、「MSCI AC Asia Index(円ベース)」です。

当ファンドの基準価額と参考指数の対比(期別騰落率)
(%)



第6期
(2023年9月13日～2024年9月12日)

(注) 基準価額の騰落率は、分配金込みです。

■ 投資環境

アジア株式市場は当期間を通じ、大半の市場でおおむね上昇基調を維持しました。

台湾市場と韓国市場は半導体産業が好調だったことから、堅調に推移しました。

韓国では政府が企業価値向上プログラムを推進していますが、これは企業経営陣に株主還元とコーポレートガバナンスの改善を促すことで、最終的に韓国企業の評価を向上させようというものです。

日本の株式市場は、日本経済の様相が変化したという認識が市場に広がったことで、堅調に推移しました。様相の変化とは、例えばコーポレートガバナンスの改革、インフレ率の上昇とその定着化などを指します。日本銀行は2024年7月に利上げを開始し、日本経済の正常化に向けて舵を切りました。

インド市場は、国内経済の成長が複数年にわたって続くという見方が大勢を保ったことから、引き続き堅調に推移しました。

ASEAN市場は、米国の利下げに対する期待を受けて新興国市場に対する投資家心理が改善したことで、当期間後半から大幅な上昇局面に転じました。

中国市場と香港市場も、中国政府のさらなる景気刺激策への期待から、当期間後半に大幅な上昇局面に転じました。

こうした環境下において、当ファンドは投資対象市場の大半で適正なりターンが得られたことから、絶対ベースでも相対ベースでも堅調なりターンを上げました。

■ ポートフォリオ

<スパークス・新・国際優良日本アジア株ファンド>

当ファンドは、マザーファンドを通じて、日本を含むアジアの株式に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。

当期のマザーファンドの組入比率は高水準を維持しました。このため基準価額は、マザーファンドに組み入れられた資産の変動の影響を大きく受けました。

<スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド>

当マザーファンドにつきましては、以下の投資基準に出来るだけ合致する企業を、少なくとも3-5年程度の時間軸で評価し、長期的な観点で投資を行いました。

- ・ビジネスモデルがシンプルで理解しやすい
- ・本質的に安全なビジネス
- ・有利子負債が少ない強固なバランスシート
- ・高い参入障壁に守られたビジネス
- ・持続可能な高ROEとそれに見合う利益成長
- ・景気動向に左右されず潤沢なキャッシュフローを生み出している
- ・資本コストを理解し、最適資本配分ができる卓越した経営陣

(主なプラス要因)

当期のパフォーマンスにプラスに寄与した主な銘柄は、MakeMyTrip Ltd. (インド/消費者サービス) やTaiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd. (台湾/半導体・半導体製造装置)等です。

MakeMyTrip Ltd. はインドで圧倒的なシェアを誇るオンライン旅行代理店(OTA)です。2000年に現グループ会長のDeep Kalra氏によって設立された会社です。同社は「MakeMyTrip」と「Goibibo」という2種類のOTAブランドを運営しています。MakeMyTripブランドはアラブ首長国連邦(UAE)にも進出していますが、同国には推定350万人のインド人が暮らしています。同社はこれまで扱ってきた航空券やホテルの予約に加え、バスチケット販売プラットフォーム「redBus」を運営しており、既にインドだけでなく、インドネシア、ペルー、コロンビアなどでも事業を展開しています。MakeMyTrip Ltd. は長い歴史をもっており、上場を果たしたのは2010年です。売上高は2011年3月期の約1億2,500万米ドルから4倍近く伸び、2023年3月期には約5億9,300万米ドルに達しましたが、市場の創出とユーザー獲得に向けて投資を継続していたため、同期間に累計12億米ドルの純損失を計上しました。そのため、同期間中は株価が低迷していました。しかし同社が十分な規模に達し、業界内の競争が多少緩和されたことで、2023年になってようやく黒字転換に成功しました。株価も収益性の改善を受けて大幅に上昇しました。

Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd. は、世界最大の半導体ファウンドリで、Nvidia社(米国)、Apple社(米国)、Qualcomm社(米国)など、製造拠点を持たないチップ設計会社向けに半導体チップを製造し、最先端半導体の製造工程に関してほぼ独占的な地位を保持しています。同社はかつて、iPhoneに最先端チップが大量に使用されたことから、Apple社に大きく依存していましたが、現在はハイパフォーマンスコンピューティングという新たな成長の原動力を手にしています。この分野では、同社のチップは主にデータセンター、特にAI(人工知能)アプリケーションで使用されています。同社は最先端半導体の製造工程をほぼ独占することで、AI技術の動向から最も恩恵を受けられる立場にあると当ファンドは考えております。

(主なマイナス要因)

当期のパフォーマンスにマイナスに影響した主な銘柄は、Netease Inc(中国/メディア・娯楽)や、Shenzhou International Group Holdings Ltd.(中国/耐久消費財・アパレル)等です。

Netease Incは、中国で第2位のモバイルゲーム開発会社です。PCゲームとモバイルゲームの両方で優れた開発実績があり、とりわけMMORPG(大規模多人数同時参加型オンラインRPG)のジャンルではその傾向が顕著で、近年は他ジャンルにも進出しています。同社はさらに、長年にわたって合理的な資本配分と株主還元を続けてきた実績もあります。しかし2023年12月に中国政府が新たな規制に乗り出し、ゲーム業界に影響がおよぶ可能性が出てきたことから、当ファンドは同銘柄の売却に踏み切りました。

Shenzhou International Group Holdings Ltd. は、Nike、Adidas、ファーストリテイリング、Pumaなどを主要顧客とする中国最大級のアパレル繊維メーカーです。同社には長期にわたって主要顧客のウォレットシェアを拡大してきた実績があります。また主要顧客と緊密な関係を築き、一部製品の研究開発を共同で行っています。しかし生産設備の大部分は中国にあり、米国をはじめ多数の国で関税を課せられていることから、海外輸出に大きな課題を抱えています。さらに中国における消費支出の低迷によって、スポーツウェアに対する需要が減少しています。そうした要因から、同社が中国で稼働率を拡大する余地は限定的で、利益が圧迫されていると考えております。また、NikeはOn Runningといった新興ブランドに押される形でブランド力や消費者のマインドシェアが低下し、大きな課題に直面しています。当ファンドはそうした点を鑑み、同銘柄を売却しました。

■ 今後の運用方針

<スパークス・新・国際優良日本アジア株ファンド>

マザーファンドを通じて、日本を含むアジアの株式に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。

<スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド>

当ファンドの目標は、主として成長性が高く、割安なバリュエーションで取引されている優良企業群の保有を通じて、魅力的な長期リスク調整後リターンを上げることにあります。

また投資の好機というのは稀にしか到来しないものであることから、到来した場合に備えてポートフォリオの規模を大きめに保っておく方針で、そうした手法を採用することで、中長期的に市場をアウトパフォームできると考えています。

当ファンドは優良銘柄の長期保有を基本スタンスとしています。

ただし、以下の事由が発生した場合には、銘柄の入れ替えを行う方針です。

- ・ 既存保有銘柄が実態価値を大幅に上回って値上がりした場合
- ・ 既存保有銘柄のビジネスが構造的な価値毀損に見舞われた場合
- ・ 当初見積もった企業の実態価値の評価が誤っていると判断された場合、また当該企業が明確に説明できず、当ファンドの側でも明確に理解できない重大なリスク要因が存在する場合も、リスク軽減措置として売却を行う予定
- ・ より魅力的な新規銘柄を発掘した場合

当ファンドは今後も外部環境の変化に関わりなく成長を続けることができる可能性の高い企業を中心に、ポートフォリオを運用してまいります。

今後とも引き続きご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

■ 分配金

当期の分配金につきましては、基準価額水準、市況動向等を勘案して見送らせていただきました。留保益につきましては、信託財産中に留保し、当ファンドの基本方針及び今後の運用方針に基づき運用させていただきます。

〔 分配原資の内訳 〕

(単位：円 1万口当たり・税込み)

項 目	第6期 (2023年9月13日～ 2024年9月12日)
当期分配金 (対基準価額比率)	— (— %)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	6,045

(注1) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注2) 該当欄に数値がない場合は「-」、小数点以下のみの数値の場合は「0」にて表示します。

(注3) 当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2023年9月13日～2024年9月12日		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬 (投信会社)	304円 (165)	2.025% (1.099)	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ・ファンドの運用、開示書類等の作成、基準価額の算出等の対価 ・購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価 ・ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(132)	(0.879)	
(受託会社)	(7)	(0.047)	
(b) 売買委託手数料 (株 式)	119 (119)	0.793 (0.793)	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・有価証券等を売買する際に発生する費用
(c) 有価証券取引税 (株 式)	39 (39)	0.260 (0.260)	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用)	84 (56)	0.560 (0.373)	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・法定書類等の作成、印刷費用 ・信託事務の処理等に関するその他の諸費用
(監査費用)	(1)	(0.007)	
(印刷費用)	(8)	(0.053)	
(その他)	(19)	(0.127)	
合 計	546	3.638	

期中の平均基準価額は15,011円です。

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

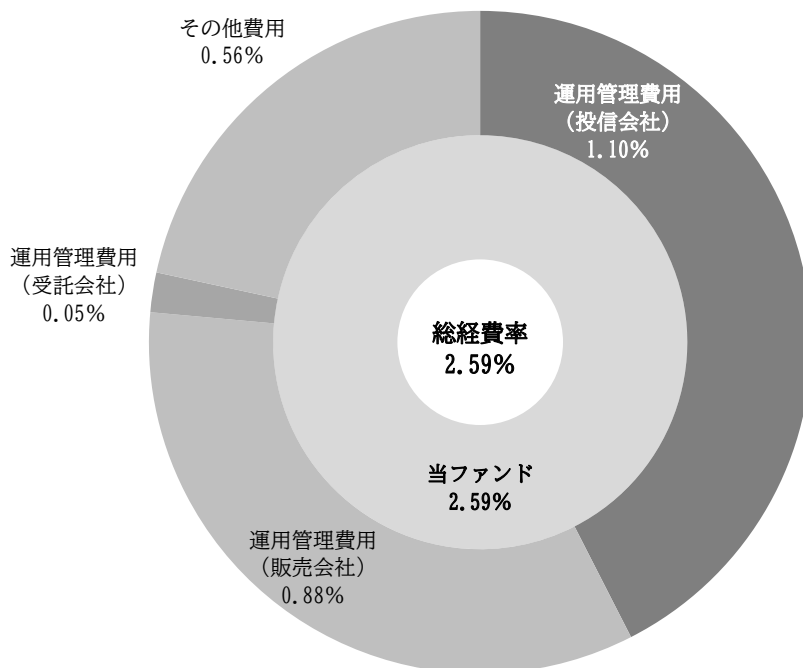
(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.59%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■ 親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2023年9月13日から2024年9月12日まで)

項 目	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド	千口 41,516	千円 80,048	千口 218,146	千円 358,399

(注) 単位未満は切り捨て。

■ 親投資信託における株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	6,007,871千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,429,922千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	4.20

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■ 親投資信託における主要な売買銘柄 (2023年9月13日から2024年9月12日まで)

(1) 国内株式

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
積水ハウス	千株 22.2	千円 78,683	円 3,544	ソニーグループ	千株 8.5	千円 111,552	円 13,123
サンリオ	12.7	59,434	4,679	三菱商事	25.4	86,846	3,419
オルガノ	8.5	58,851	6,923	ソシオネクスト	15.5	83,496	5,386
オリックス	17.8	57,797	3,247	I N P E X	36.8	79,031	2,147
三菱重工業	32.7	56,687	1,733	ルネサスエレクトロニクス	33.9	73,087	2,155
伊藤忠商事	7.8	56,203	7,205	アシックス	17.2	72,251	4,200
I N P E X	23.5	55,636	2,367	丸紅	29.4	70,024	2,381
三菱UFJフィナンシャル・グループ	33.9	52,107	1,537	三菱UFJフィナンシャル・グループ	41.1	61,391	1,493
ソニーグループ	3.7	48,940	13,227	アドバンテスト	8.4	51,282	6,105
リクルートホールディングス	6.2	48,386	7,804	MS&ADインシュアランス グループホールディングス	14	48,263	3,447

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切り捨て。

(2) 外国株式

買 付				売 付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
MediaTek Inc(台湾)	17	91,186	5,363	Samsung Electronics Co., Ltd.(韓国)	12.978	106,535	8,208
ASPEED Technology, Inc.(台湾)	4	75,209	18,802	MediaTek Inc(台湾)	17	82,055	4,826
SK hynix Inc.(韓国)	3.638	62,846	17,274	Alibaba Group Holding Limited(香港)	52.4	81,944	1,563
KB Financial Group Inc.(韓国)	7.172	60,460	8,430	SK hynix Inc.(韓国)	3.638	73,092	20,091
HSBC Holdings Plc(香港)	44.4	59,777	1,346	Hanwha Aerospace Co., Ltd.(韓国)	2.707	66,352	24,511
CLASSYS Inc.(韓国)	11.709	57,528	4,913	HYBE Co., Ltd.(韓国)	2.743	66,119	24,104
Trip.com Group Ltd.(香港)	8.2	53,536	6,528	ANTA Sports Products Ltd.(香港)	39	62,555	1,603
Zijin Mining Group Co., Ltd. Class H(香港)	156	52,802	338	Trip.com Group Ltd.(香港)	8.2	61,881	7,546
Grab Holdings Limited Class A(アメリカ)	95.975	50,465	525	MakeMyTrip Ltd.(アメリカ)	5.847	60,600	10,364
COSMAX, Inc.(韓国)	3.458	50,287	14,542	Hyundai Motor Company(韓国)	1.941	55,987	28,844

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切り捨て。

■ 利害関係人との取引状況等 (2023年9月13日から2024年9月12日まで)

(1) 当期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) 利害関係人の発行する有価証券等の売買状況及び期末残高

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定する利害関係人です。

■ 信託財産と委託会社との間の取引の状況 (2023年9月13日から2024年9月12日まで)

委託会社が行う第一種金融商品取引業及び第二種金融商品取引業に係る業務において、信託財産との当期中における取引はありません。

■ 委託会社による自社が設定する投資信託の受益証券又は投資法人の投資証券の自己取得及び処分の状況 (2023年9月13日から2024年9月12日まで)

該当事項はありません。

■ 組入資産の明細 (2024年9月12日現在)

親投資信託残高

項 目	前 期 末	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド	千口 1,003,446	千口 826,816	千円 1,498,605

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

■ 有価証券の貸付及び借入の状況 (2024年9月12日現在)

該当事項はありません。

■ 投資信託財産の構成 (2024年9月12日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド	千円 1,498,605	% 98.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	20,954	1.4
投 資 信 託 財 産 総 額	1,519,559	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお9月12日における邦貨換算レートは、1香港ドル=18.32円、1インドネシアルピア=0.0093円、1インドルピー=1.71円、1韓国ウォン=0.1069円、1新台幣ドル=4.4408円、1アメリカドル=142.85円です。

(注2) スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(779,179千円)の投資信託財産総額(1,535,381千円)に対する比率は50.7%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年9月12日現在)

項 目	当 期 末
(A)資 産	1,519,559,433 円
コール・ローン等	18,451,644
スパークス・日本アジア厳選 投資マザーファンド(評価額)	1,498,605,183
未 収 入 金	2,502,551
未 収 利 息	55
(B)負 債	19,152,344
未 払 解 約 金	2,502,551
未 払 信 託 報 酬	16,181,616
そ の 他 未 払 費 用	468,177
(C)純 資 産 総 額(A-B)	1,500,407,089
元 本	935,121,814
次 期 繰 越 損 益 金	565,285,275
(D)受 益 権 総 口 数	935,121,814 口
1万口当たり基準価額(C/D)	16,045 円

<注記事項(当期の運用報告書作成時では監査未了)>

- ① 期首元本額 1,111,742,050 円
 期中追加設定元本額 46,676,647 円
 期中一部解約元本額 223,296,883 円

② 分配金の計算過程

項 目		第 6 期
費用控除後の配当等収益額	A	22,523,628円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券等損益額	B	167,396,104円
収益調整金額	C	82,081,947円
分配準備積立金額	D	293,283,596円
当ファンドの分配対象収益額 (E=A+B+C+D)	E	565,285,275円
当ファンドの期末残存口数	F	935,121,814口
1万口当たり収益分配対象額 (G=E/F×10,000)	G	6,045.04円
1万口当たり分配金額	H	-円
収益分配金金額 (I=F×H/10,000)	I	-円

■ 損益の状況

当期 (自2023年9月13日 至2024年9月12日)

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	△ 805 円
受 取 利 息	1,815
支 払 利 息	△ 2,620
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	270,411,267
売 買 益	314,620,758
売 買 損	△ 44,209,491
(C)信 託 報 酬 等	△ 31,282,344
(D)当期損益金(A+B+C)	239,128,118
(E)前期繰越損益金	244,075,210
(F)追加信託差損益金	82,081,947
(配当等相当額)	(48,441,865)
(売買損益相当額)	(33,640,082)
(G)合 計(D+E+F)	565,285,275
(H)収 益 分 配 金	0
次期繰越損益金(G+H)	565,285,275
追加信託差損益金	82,081,947
(配当等相当額)	(48,535,150)
(売買損益相当額)	(33,546,797)
分配準備積立金	483,203,328
繰 越 損 益 金	0

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	－円
----------------	----

■ お知らせ

該当事項はありません。

- ※ 当ファンドは、一般社団法人投資信託協会「投資信託等の運用に関する規則 信用リスク集中回避のための投資制限の例外」を適用して特化型運用を行います。そのため、一般のファンドにおいては、一の者に係るエクスポージャーの投資信託財産の純資産総額に対する比率として10%を上限として運用を行うところを、当ファンドにおいては35%を上限として運用を行います。
- ※ 当ファンドは、ベンチマーク等を意識せず、弊社独自の調査活動を通じて厳選した少数の投資銘柄群に絞り込んで集中投資することとしているため、個別銘柄への投資において、当ファンドの純資産総額に対して実質的に10%を超えて集中投資することが想定されています。そのため、集中投資を行った投資銘柄において経営破綻や経営・財務状況の悪化などが生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド

第 6 期

決算日 2024年9月12日

(計算期間：2023年9月13日～2024年9月12日)

「スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド」は、2024年9月12日に第6期の決算を行いました。以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第6期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	信託財産の中長期的な成長を目指して、積極的な運用を行うことを基本とします。
主要投資対象	日本を含むアジア企業の株式または日本を含むアジア地域の金融商品取引所に上場している株式を主要投資対象とします。
組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		MSCI AC Asia Index (円ベース)		株式 組入比率	純資産 総額
		期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率		
	円	%		%	%	百万円
2期(2020年9月14日)	11,455	10.3	241.38	11.4	99.0	2,845
3期(2021年9月13日)	14,618	27.6	303.08	25.6	98.8	2,793
4期(2022年9月12日)	12,698	△13.1	299.11	△ 1.3	96.1	1,699
5期(2023年9月12日)	14,712	15.9	332.80	11.3	96.0	1,476
6期(2024年9月12日)	18,125	23.2	369.99	11.2	93.0	1,498

(注1) 当ファンドにベンチマークはありません。参考指数は「MSCI AC Asia Index(円ベース)」です。

(注2) MSCI AC Asia Index は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、アジア地域の先進国と新興国の大型・中型株で構成されています。また、MSCI AC Asia Index に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC Asia Index (円ベース)		株 式 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
(期 首) 2023年 9月12日	円	%		%	%
	14,712	—	332.80	—	96.0
9月末	14,544	△ 1.1	328.98	△ 1.1	94.1
10月末	13,979	△ 5.0	320.18	△ 3.8	93.1
11月末	14,385	△ 2.2	336.17	1.0	95.7
12月末	14,127	△ 4.0	332.95	0.0	95.3
2024年 1月末	14,951	1.6	339.43	2.0	95.1
2月末	16,433	11.7	363.45	9.2	95.3
3月末	17,415	18.4	377.83	13.5	96.5
4月末	18,037	22.6	388.39	16.7	96.4
5月末	18,911	28.5	393.65	18.3	94.6
6月末	20,659	40.4	412.81	24.0	96.1
7月末	19,432	32.1	394.12	18.4	94.3
8月末	18,670	26.9	386.85	16.2	94.0
(期 末) 2024年 9月12日	18,125	23.2	369.99	11.2	93.0

(注) 騰落率は期首比です。

■ 基準価額等の推移

当期末の基準価額は18,125円となり、第6期の騰落率は23.2%となりました。



◆運用の詳細につきましては、2~6ページをご参照ください。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2023年9月13日～2024年9月12日		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	132円 (132)	0.786% (0.786)	(a) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 ・ 有価証券等を売買する際に発生する費用
(b) 有価証券取引税 (株 式)	44 (44)	0.262 (0.262)	(b) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 ・ 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	84 (62)	0.500 (0.369)	(c) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数 ・ 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・ 信託事務の処理等に関するその他の諸費用
(そ の 他)	(22)	(0.131)	
合 計	260	1.548	

期中の平均基準価額は16,795円です。

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■ 期中の売買及び取引の状況 (2023年9月13日から2024年9月12日まで)

(1) 国内株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内		千株	千円	千株	千円
	上 場	345 (67)	1,229,642 (-)	349 (-)	1,163,183 (-)

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) ()内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 外国株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	イ ン ド ネ シ ア	百株 43,177	千インドネシアルピア 7,465,174	百株 85,719	千インドネシアルピア 21,083,959
	香 港	百株 4,874	千香港ドル 27,250	百株 7,869	千香港ドル 33,755
	イ ン ド	百株 1,487	千インドルピー 78,154	百株 1,594	千インドルピー 76,347
国	ア メ リ カ	百株 1,002	千アメリカドル 611	百株 1,189	千アメリカドル 1,151
	台 湾	百株 810	千新台湾ドル 59,628	百株 940	千新台湾ドル 52,129
	韓 国	百株 406	千韓国ウォン 4,513,761	百株 469	千韓国ウォン 5,229,491

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	6,007,871千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,429,922千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	4.20

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■ 主要な売買銘柄 (2023年9月13日から2024年9月12日まで)

(1) 国内株式

買				売			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
積水ハウス	22.2	78,683	3,544	ソニーグループ	8.5	111,552	13,123
サンリオ	12.7	59,434	4,679	三菱商事	25.4	86,846	3,419
オルガノ	8.5	58,851	6,923	ソシオネクスト	15.5	83,496	5,386
オリックス	17.8	57,797	3,247	I N P E X	36.8	79,031	2,147
三菱重工業	32.7	56,687	1,733	ルネサスエレクトロニクス	33.9	73,087	2,155
伊藤忠商事	7.8	56,203	7,205	アシックス	17.2	72,251	4,200
I N P E X	23.5	55,636	2,367	丸紅	29.4	70,024	2,381
三菱UFJフィナンシャル・グループ	33.9	52,107	1,537	三菱UFJフィナンシャル・グループ	41.1	61,391	1,493
ソニーグループ	3.7	48,940	13,227	アドバンテスト	8.4	51,282	6,105
リクルートホールディングス	6.2	48,386	7,804	MS&ADインシュアランス グループホールディングス	14	48,263	3,447

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切り捨て。

(2) 外国株式

買				売			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
MediaTek Inc(台湾)	17	91,186	5,363	Samsung Electronics Co., Ltd.(韓国)	12.978	106,535	8,208
ASPEED Technology, Inc.(台湾)	4	75,209	18,802	MediaTek Inc(台湾)	17	82,055	4,826
SK hynix Inc.(韓国)	3.638	62,846	17,274	Alibaba Group Holding Limited(香港)	52.4	81,944	1,563
KB Financial Group Inc.(韓国)	7.172	60,460	8,430	SK hynix Inc.(韓国)	3.638	73,092	20,091
HSBC Holdings Plc(香港)	44.4	59,777	1,346	Hanwha Aerospace Co., Ltd.(韓国)	2.707	66,352	24,511
CLASSYS Inc.(韓国)	11.709	57,528	4,913	HYBE Co., Ltd.(韓国)	2.743	66,119	24,104
Trip.com Group Ltd.(香港)	8.2	53,536	6,528	ANTA Sports Products Ltd.(香港)	39	62,555	1,603
Zijin Mining Group Co., Ltd. Class H(香港)	156	52,802	338	Trip.com Group Ltd.(香港)	8.2	61,881	7,546
Grab Holdings Limited Class A(アメリカ)	95.975	50,465	525	MakeMyTrip Ltd.(アメリカ)	5.847	60,600	10,364
COSMAX, Inc.(韓国)	3.458	50,287	14,542	Hyundai Motor Company(韓国)	1.941	55,987	28,844

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切り捨て。

■ 利害関係人との取引状況等 (2023年9月13日から2024年9月12日まで)

(1) 当期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) 利害関係人の発行する有価証券等の売買状況及び期末残高

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定する利害関係人です。

■ 信託財産と委託会社との間の取引の状況 (2023年9月13日から2024年9月12日まで)

委託会社が行う第一種金融商品取引業及び第二種金融商品取引業に係る業務において、信託財産との当期中における取引はありません。

■ 委託会社による自社が設定する投資信託の受益証券又は投資法人の投資証券の自己取得及び処分状況 (2023年9月13日から2024年9月12日まで)

該当事項はありません。

■ 組入資産の明細 (2024年9月12日現在)

(1) 国内株式

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
鉱業(－%)			
INPEX	13.3	－	－
建設業(7.3%)			
積水ハウス	－	12.4	47,368
化学(6.3%)			
富士フィルムホールディングス	2.7	10.6	41,191
機械(15.2%)			
オルガノ	－	7.3	47,523
三菱重工業	－	29.7	51,484
電気機器(9.4%)			
日立製作所	－	13.2	45,144
ソシオネクスト	3.1	－	－
ルネサスエレクトロニクス	24.7	－	－
ソニーグループ	4.8	－	－
東京エレクトロン	－	0.7	16,296
その他製品(6.2%)			
バンダイナムコホールディングス	－	12.5	40,350
アシックス	9.5	－	－
卸売業(15.7%)			
伊藤忠商事	－	6.7	49,727
丸紅	22.8	－	－

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
三菱商事	8.3	－	－
サンリオ	－	13.6	52,414
小売業(7.9%)			
セブン&アイ・ホールディングス	4.8	23.2	51,388
銀行業(5.7%)			
三菱UFJフィナンシャル・グループ	32.8	25.6	37,350
保険業(5.1%)			
東京海上ホールディングス	－	6.5	33,533
その他金融業(9.4%)			
オリックス	－	17.8	61,427
サービス業(11.7%)			
リクルートホールディングス	－	6.2	54,355
ペイカレント	－	4.3	22,119
合 計	株 数	126	190
	株 数 × 金 額	10	651,673
	銘柄数 < 比率 >	15	<43.5%>

(注1) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

(2) 外国株式

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末				業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港)	百株	百株	千香港ドル	千円		
PetroChina Company Limited Class H	1,960	—	—	—	エネルギー	
ANTA Sports Products Ltd.	214	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
Prada S.p.A.	—	186	917	16,816	耐久消費財・アパレル	
Samsonite International S.A.	876	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
Yum China Holdings, Inc.	34	—	—	—	消費者サービス	
Alibaba Group Holding Limited	293	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り	
HSBC Holdings Plc	—	308	2,049	37,551	銀行	
Netease Inc	95	—	—	—	メディア・娯楽	
Tencent Holdings Ltd.	89	72	2,665	48,830	メディア・娯楽	
小 計	株数・金額	3,561	566	5,633	103,198	
	銘柄数<比率>	7	3	—	<6.9%>	
(インドネシア)	百株	百株	千インドネシアルピア	千円		
PT Dharma Polimetal Tbk	14,131	—	—	—	自動車・自動車部品	
PT Mitra Adiperkasa Tbk	26,627	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り	
PT Indofood CBP Sukses Makmur Tbk	4,360	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
PT Prodia Widyahusada Tbk	3,341	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
PT Bank Mandiri (Persero) Tbk	7,031	—	—	—	銀行	
PT Bank Syariah Indonesia Tbk	—	12,948	3,560,700	33,114	銀行	
小 計	株数・金額	55,490	12,948	3,560,700	33,114	
	銘柄数<比率>	5	1	—	<2.2%>	
(インド)	百株	百株	千インドルピー	千円		
Lemon Tree Hotels Ltd.	2,568	1,998	26,028	44,508	消費者サービス	
Varun Beverages Ltd.	233	131	20,618	35,257	食品・飲料・タバコ	
Shalby Ltd.	—	577	16,238	27,768	ヘルスケア機器・サービス	
ICICI Bank Limited	301	190	23,494	40,175	銀行	
ICICI Lombard General Insurance Co. Ltd.	—	98	21,069	36,028	保険	
小 計	株数・金額	3,103	2,996	107,449	183,738	
	銘柄数<比率>	3	5	—	<12.3%>	
(韓国)	百株	百株	千韓国ウォン	千円		
LIG Nex1 Co., Ltd.	—	21	423,456	45,267	資本財	
Hyundai Motor Co Ltd Pfd Shs Non-Voting	—	8	140,805	15,052	自動車・自動車部品	
Samyang Foods Co., Ltd	—	6	302,204	32,305	食品・飲料・タバコ	
CLASSYS Inc.	69	67	370,174	39,571	ヘルスケア機器・サービス	
KB Financial Group Inc.	—	45	354,600	37,906	銀行	
Samsung Electronics Co., Ltd.	92	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
JYP Entertainment Corp	32	—	—	—	メディア・娯楽	
HYBE Co., Ltd.	17	—	—	—	メディア・娯楽	
小 計	株数・金額	212	148	1,591,239	170,103	
	銘柄数<比率>	4	5	—	<11.4%>	

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末			業 種 等	
		株 数	評 価 額			
			株 数	外貨建金額		邦貨換算金額
(台湾)	百株	百株	千新台幣ドル	千円		
E Ink Holdings Inc	350	130	3,724	16,539	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.	300	260	23,426	104,030	半導体・半導体製造装置	
Gudeng Precision Industrial Co., Ltd.	—	110	5,665	25,157	半導体・半導体製造装置	
ASPEED Technology, Inc.	—	20	8,950	39,745	半導体・半導体製造装置	
小 計	株 数 ・ 金 額	650	520	41,765	185,472	
	銘柄数 < 比率 >	2	4	—	<12.4%>	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル			
MakeMyTrip Ltd.	92	46	463	66,154	消費者サービス	
Coupang, Inc. Class A	140	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り	
小 計	株 数 ・ 金 額	233	46	463	66,154	
	銘柄数 < 比率 >	2	1	—	< 4.4%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	63,249	17,225	—	741,781	
	銘柄数 < 比率 >	23	19	—	<49.5%>	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

■ 有価証券の貸付及び借入の状況 (2024年9月12日現在)

該当事項はありません。

■ 投資信託財産の構成 (2024年9月12日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 1,393,455	% 90.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	141,926	9.2
投 資 信 託 財 産 総 額	1,535,381	100

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお9月12日における邦貨換算レートは、1香港ドル=18.32円、1インドネシアルピア=0.0093円、1インドルピー=1.71円、1韓国ウォン=0.1069円、1新台幣ドル=4.4408円、1アメリカドル=142.85円です。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(779,179千円)の投資信託財産総額(1,535,381千円)に対する比率は50.7%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年9月12日現在)

項 目	当 期 末
(A)資 産	1,535,381,065 円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	103,260,106
株 式 (評 価 額)	1,393,455,429
未 収 入 金	37,283,677
未 収 配 当 金	1,381,661
未 収 利 息	192
(B)負 債	36,781,367
未 払 金	34,278,816
未 払 解 約 金	2,502,551
(C)純 資 産 総 額 (A - B)	1,498,599,698
元 本	826,816,653
次 期 繰 越 損 益 金	671,783,045
(D)受 益 権 総 口 数	826,816,653 口
1万口当たり基準価額 (C / D)	18,125 円

< 注記事項(当期の運用報告書作成時には監査未了) >

1. 期首元本額	1,003,446,083 円
期中追加設定元本額	41,516,845 円
期中解約元本額	218,146,275 円
2. 期末元本の内訳	
スパークス・新・国際優良日本アジア株ファンド	826,816,653 円

■ 損益の状況

当期 (自2023年9月13日 至2024年9月12日)

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	27,350,354 円
受 取 配 当 金	23,245,854
受 取 利 息	1,603,486
そ の 他 収 益 金	2,515,878
支 払 利 息	△ 14,864
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	280,504,856
売 買 益	508,417,073
売 買 損	△ 227,912,217
(C)信 託 報 酬 等	△ 7,146,255
(D)当 期 損 益 金 (A + B + C)	300,708,955
(E)前 期 繰 越 損 益 金	472,795,894
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	38,531,832
(G)解 約 差 損 益 金	△ 140,253,636
(H)合 計 (D + E + F + G)	671,783,045
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	671,783,045

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■ お知らせ

該当事項はありません。